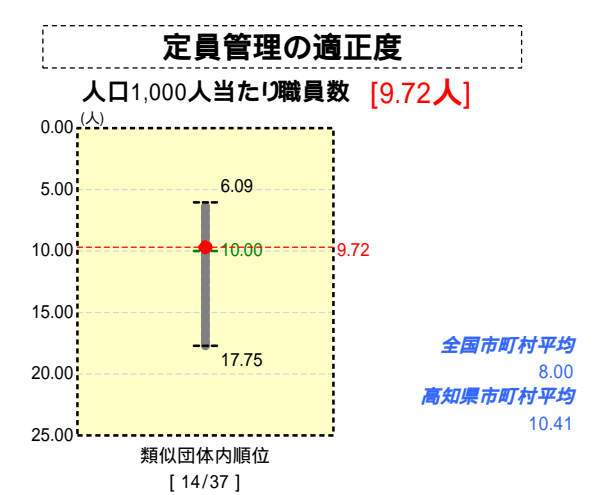
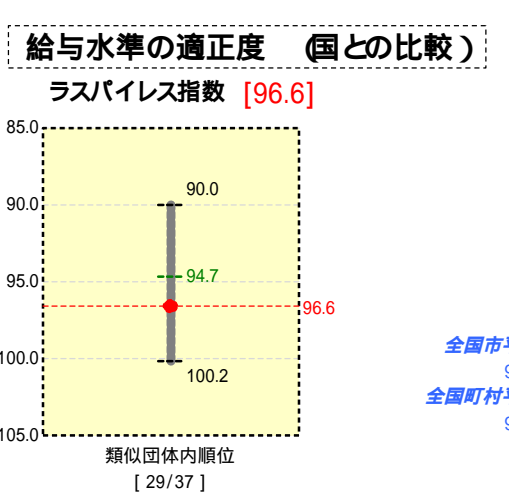
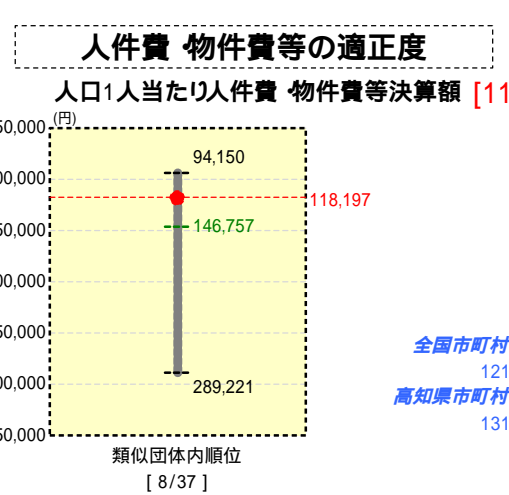
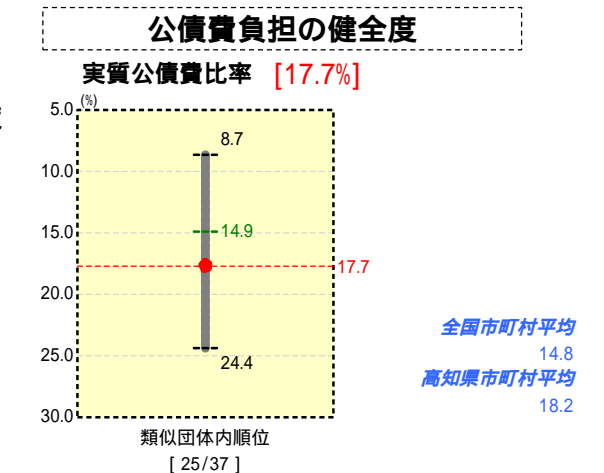
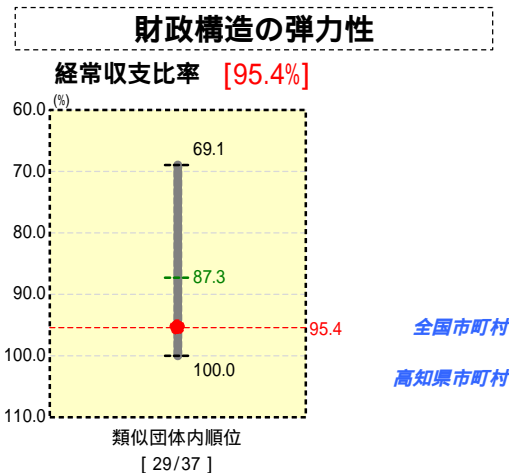
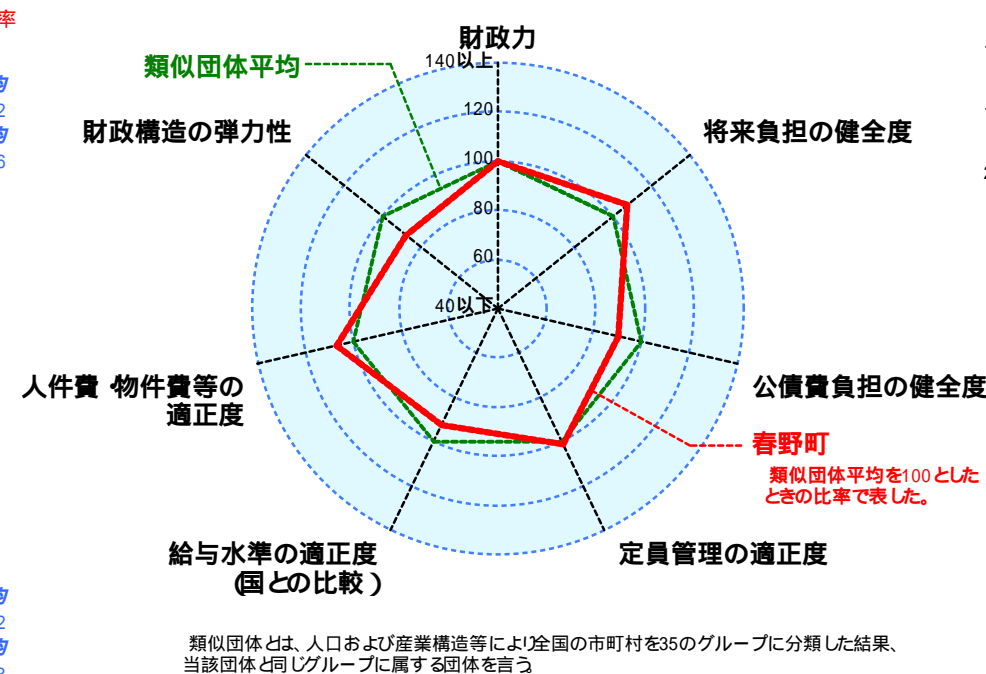
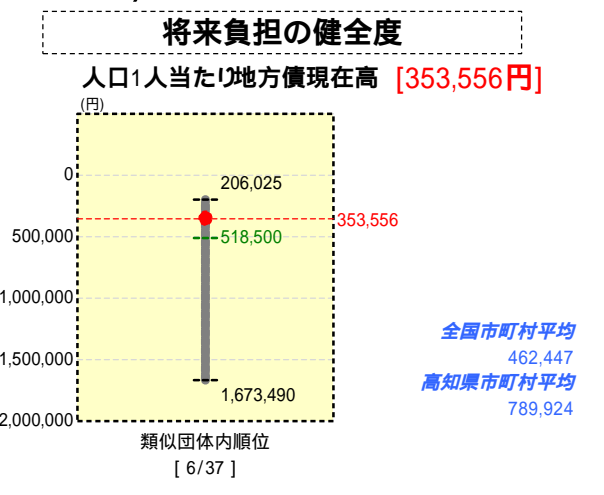
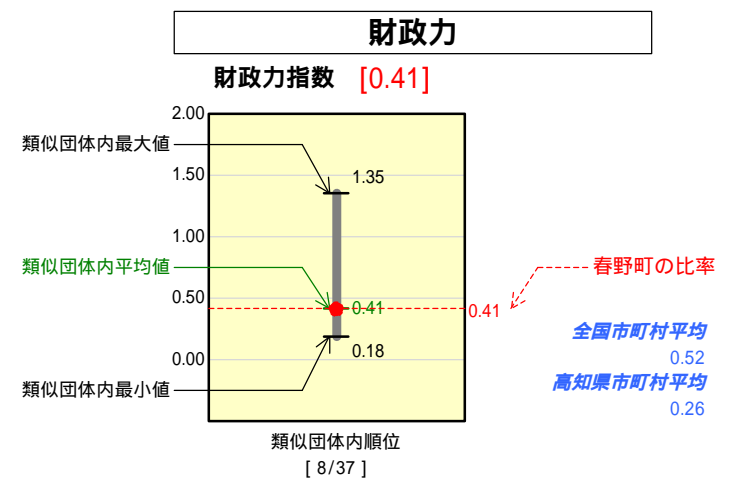


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

高知県 春野町

人口	16,359	人(H18.3.31現在)
面積	44.94	km ²
歳入総額	6,396,019	千円
歳出総額	6,253,740	千円
実質収支	107,462	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- ・財政力指数：平成12年度以降連続した伸びを見せており、類似団体平均と同率の0.41となっている。順位的にも上位であるが今後も引き続き退職不補充による人件費の削減や公債費の削減を基本に主に義務的経費の歳出削減を行っていくものとする。
- ・経常収支比率：扶助費や他会計繰出金に占める一般財源が年々増加していることにより95.4ポイントと類似団体平均を上回っている。「教育と福祉に後退なし」を予算編成の基本と位置づけていることもあり扶助費については、現状のサ・ビスを出来るいっばい維持していく方針だが、これを補う為にも昨年に引き続き人件費では勤奨制度の活用等により一層の歳出削減を目指す。公債費はここ数年における大型事業の抑制効果もあり今後も減少していく見込みである。
- ・ラスパイルズ指数：本町の職員給与は過去の運用制度の廃止をお行い、平成17年度から国の基準に準じて策定されている。現在、96.6となっており、全国町村平均を3.1上回り、県町村平均を5.2上回っている。今後は類似団体平均の水準である94.7まで低下させる。
- ・実質公債比率：近年では大型事業の延期・廃止等により年々起債額が抑制されるものとなっているが、一部事務組合への負担金や農業集落排水事業への繰出金の起債償還分が約111,000千円あり類似団体との比較では平均を大きく上回るものとなっている為今後も引き続き起債事業の抑制に努める。
- ・人口1人当たり地方債現在高：近年大型事業の抑制や過去に行った地域総合整備事業等の起債償還済みとなってきていること等により現在のところ類似団体平均を下回っている。今後も引き続き起債事業を抑制していくことで今以上に財政の健全化に努めていく。
- ・人口1,000人当たり職員数：行財政改革の一環として特別養護老人ホームの民営化を行ったこともあり平成18年度は職員数が増となる見込みであるが退職不補充の実施、勤奨制度の活用等により現状を維持すると同時に一層の削減を図る。
- ・人口1人当たり人件費・物件費等決算額：類似団体と比較して、人件費・物件費等の適正度が低くなっている要因としては、職員雇用を控えていることや委託事業の見直しや公用車の一元化他保育事業の民営化等各経費の精査によるものと考えられる。今後も引き続き抑制に努める。